

平成22年度の運営状況及び事業計画実施状況について、下記の通り報告します。

1 団員構成

22年度末団員状況は以下の通りとなり、平成23年度はこの体制により出発する事となりました。

パート	定員	在団	休団	パート	定員	在団	休団
フルート&ピッコロ	5	5		テナーサクソ	2	2	1
オーボエ	2	2		バリトンサクソ	1		1
ファゴット	2			トランペット&コルネット	8	7	2
E クラリネット	1	1		ホルン	6	5	
B クラリネット	10	11		トロンボーン	5	5	2
アルトクラリネット	1			ユーフォニアム	3	2	
バスクラリネット	1	1		チューバ	3	1	2
ソプラノサクソ	1	1		コントラバス	1		
アルトサクソ	2	2		パーカッション	5	2	2
合 計				59 47 10			

平成22年度新規入団者

- ・フルート
蓬田さん
- ・サクソ
長内さん
- ・ホルン
池内さん
- ・トロンボーン
石川さん・小杉さん
- ・チューバ
吉川さん

退団 高橋(富代子)さん(休団者)

問合せ・見学・入団辞退等

- ・Fl(1) ・Sax(3) ・Hr(1)
- ・Tb(1)

2 事業報告

(1) 演奏会実施状況

第17回定期演奏会を開催しました。…………… H22°事業計画2-(1)項
平成22年10月24日(日) かでの2・7 実行委員・トランペットパート

シルバーハイツ所属マンション2ヶ所で演奏を行いました。…………… H22°事業計画3-(2)項
平成23年2月11日(金・祝) シルバーハイツ1番館及び3番館 総勢27名参加

(2) 行事・活動状況

練習実施状況…………… H22°事業計画2-(2)項
事業計画案 26回の練習日程に対し追加練習日を設け29回実施するとともに4階別室でのホルン協奏曲特別練習を2回実施し上記演奏会に向けた取り組みを行いました。

アドバイザー支援制度について…………… H22°事業計画2-(4)項
ホームページを活用し音楽資料、アンサンブル用楽譜の編曲、提供により団員の知識・技能向上を図りました。

シニア便りを15号(6月)、16号(12月)、17号(3月)と3回発行しました。…………… H22°事業計画1-(2)-

団員専用掲示板への資料室新設等の充実を図りました。…………… H22°事業計画1-(2)-

親睦会(総会、定演打上げ、忘年会、新年会を含む)の実施…………… H22°事業計画1-(1)項
各パート、定演実行委員会、事務局の担当により中断することなく毎月実施しました。

(3) その他報告事項

オークラホールから楽器保管庫の撤去を求められ、練習場所を変更する事とし12月4日にセミナーセンタ体育館へ楽器の移動、及び翌5日よりセミナーセンタでの練習を開始しました。

2010.10.27定期演奏会への取組み模様がHTB(北海道テレビ放送)『イチオシ』ヒロメガネ「いまだ青春真ただ中 北海道シニア吹奏楽団」で放映されました。

楽器購入

- 11月 借用により使用していたヴィブラフォンを2年分割払いにより譲り受けする事としました。
- 2月 マーチ用16インチシンバルを購入しました。

結婚2件、出産2件がありそれぞれお祝い金を贈呈しました。

項目	予算額	決算額	差額	備考
収入の部	1,840,428	1,918,322	77,894	
○前年度繰越金	479,928	479,928	0	
○演奏会収入	417,500	461,975	44,475	
チケット	287,500	245,975	-41,525	
広告料	130,000	206,000	76,000	
お祝い金		10,000	10,000	大口様
補助金			0	
○総務収入	943,000	976,419	33,419	
団費	943,000	950,000	7,000	
補助金		20,000	20,000	シルバークライム様
その他		6,419	6,419	利息43+49 定演打上徴収分6,327
			0	
支出の部	1,840,428	1,918,322	77,894	
○練習会場費	517,750	562,801	45,051	
オーケラホール使用料	517,750	445,551	-72,199	28回→20回、4F→5F 会員外利用1回
セミナーセンター使用料		100,800	100,800	8回
かでの使用料		16,450	16,450	レクレーション研修室10/1リハーサル用
○演奏会費用	537,400	528,712	-8,688	
会場使用料	120,000	116,400	-3,600	第19回定演会場使用料を計上
設備使用料	78,000	61,520	-16,480	
楽器運搬費	34,000	29,400	-4,600	
広告宣伝費	138,000	163,695	25,695	
演奏会諸費	106,000	69,300	-36,700	客演、司会、受付、録画謝礼等
著作権料	8,500	8,857	357	
会議費	9,000	51,265	42,265	No17実行委45,440、No18実行委5,825
事務費	43,900	5,397	-38,503	
その他		22,878	22,878	司会、客演打上負担、花束代
○総務費	271,850	368,615	96,765	
総会会場費	32,000	0	-32,000	懇親会会場使用で無料
備品費	50,000	134,199	84,199	グイラフォン(2年分割払い)、シンバル購入
各種借上げ	16,000	29,000	13,000	楽器庫移転費用追加
資料印刷	10,000	6,256	-3,744	
会議費	30,000	23,300	-6,700	
事務経費	40,000	38,914	-1,086	
慶弔費	20,000	40,000	20,000	出産2件、結婚2件
通信費	17,350	15,150	-2,200	
負担金	18,000	18,000	0	北部方面音楽隊後援会、吹奏楽連盟費
雑費	38,500	63,796	25,296	定演打上景品代、団長経費
○予備費	100,000	0	-100,000	楽器購入、楽器庫移転費へ流用
			0	
○次年度繰越金	413,428	458,194	44,766	
20周年記念積立金	100,000	100,000	0	H21年度分5万、H22年度分5万
			0	
収支差額	0	0	0	

上記、決算報告書に基づき帳簿等を精査の結果、適当と認めます。

平成23年5月16日

監事

山田 興国

監事

松本 良一

平成23年度事業計画(案)

平成23年度について、以下の目標に基づき活動を行います。

1. 演奏活動について

- (1) 第18回定期演奏会を開催します。
・ 平成23年10月 2日(日) かでの2・7 実行委員会 フルート・オーボエパート
別途実施計画報告有り
- (2) 定期演奏会に向けて練習日程を設定します。
・ 原則月2回、定演前4週は毎週日曜及び前日土曜に実施します 計15回
・ その他必要により練習日を随時設定します。
・ 演奏会前日最終練習を「かでの2・7 レクリエーション研修室」で行います。
- (3) 平成24年度第19回定期演奏会に向けて準備を進めます。
・ 平成24年10月14日(日) かでの2・7予約済 実行委員会 ホルンパート
・ 原則月2回の練習日を設定します。 計12回
- (4) 平成25年度第20周年記念演奏会に向けて準備委員会を発足させ準備を進めます。
・ 準備委員会 委員長 山田 監事
- (5) 演奏力の更なる向上に資するため「アドバイザー」による支援制度の充実を図ります。
・ 北部方面音楽隊隊員によるパート別指導会を計画します。
・ 個人、パート練習、アンサンブル練習等でのアドバイザーの積極的な活用を推進していきます。

2. 地域との交流を図ります。

- (1) ライオンズ・クラブ30周年記念総会において演奏を行います。
平成23年9月16日(金)19:00～ ホテル・ニュー・オータニ 練習日1回設定
- (2) 定期演奏会共演小学校との交流により親睦を深めるとともに、技術向上の支援を行います。
- (3) シルバーハイツ様要請の慰問演奏を引き続き行います。
平成24年2月予定
- (4) その他訪問演奏の要望等に対して積極的に対応する事とします。

3. その他

- (1) セミナーセンターとの契約について
練習場所をNTTセミナーセンター体育館とし、年間包括契約として経費の節減を図ります。
 - 1 当初計画26回の練習日数に対し70%見合いの金額で年間契約をするものです。
 - 2 当初計画に対して練習日の変更等日数の増減に伴う清算は行いません。
体育館に空があれば追加練習日の設定も可能になります。
- (2) 楽器購入について
演奏表現の充実を図るためマリンバ(中古を考慮)の購入を計画します。
- (3) ヤマハ音楽支援制度 地域音楽活動支援対象に認定されました。
第17回定期演奏会実行委員会の活動により、第18回定期演奏会が上記制度の対象に認定され、支援金の支給を受ける事となりました。
- (4) 20周年記念事業積立金について
20周年記念事業に向けて積立金を増額します。 従来5万円 15万円

H23年度 予算(案)

項目	平成22年度	平成23年度	備考
	決算額	予算	
収入の部	1,918,322	2,128,194	
前年度繰越金	479,928	458,194	
演奏会収入	461,975	480,000	
チケット	245,975	200,000	チケット500×400枚
広告料	206,000	150,000	5,000円12件、3,000円30件
祝い金	10,000		
補助金		130,000	ヤマハ音楽振興財団様
総務収入	976,419	1,190,000	
団費	950,000	1,000,000	50名分
補助金	20,000	190,000	ライオンズクラブ様17万、シルバーハイツ様2万
その他	6,419		
支出の部	1,918,322	1,763,000	
練習費	562,801	280,000	
オークラホール使用料	445,551		
セミナーセンタ使用料	100,800	210,000	
臨時練習会場費		50,000	アンサンブル練習、別会場使用料
かでの使用料	16,450	20,000	第18回リハーサル用
演奏会費	528,712	542,000	
会場使用料	116,400	120,000	第20回定期演奏会会場費を計上
設備使用料	61,520	60,000	第18回設備使用料
楽器運搬費	29,400	30,000	
広告宣伝費	163,695	170,000	プログラム、ポスター原画作成、印刷費
演奏会諸費	69,300	70,000	録画、録音、受付謝礼、作・編曲費
著作権料	8,857	9,000	
会議費	51,265	40,000	実行委員会会議費
事務費	5,397	23,000	通信費、コピー代、事務用品
その他	22,878	20,000	その他、旭小指導交通費等
総務費	368,615	391,000	
総会会場費	0	30,000	総会会場費
備品費	134,199	130,000	ピアノ代H23年支払い分7.5万、楽譜、楽器修理等
各種借上げ	29,000	15,000	団長介護タクシー代、楽器運送費(ライオンズ)
資料印刷	6,256	10,000	シニア便り、総会資料
会議費	23,300	30,000	役員会会議室使用料他
事務経費	38,914	40,000	コピー用紙、コピー点検費用他
慶弔費	40,000	30,000	
通信費	15,150	18,000	総会資料発送、他団体定演祝電等
負担金	18,000	18,000	北部方面音楽隊後援会、吹奏楽連盟
雑費	63,796	70,000	団長経費その他、北部方面隊謝礼
予備費	0	300,000	
楽器購入予備費		200,000	中古マリンバを予定
その他予備費		100,000	その他
次年度繰越金	458,194	615,194	
20周年記念積立金	100,000	250,000	H21～H22年度分10万、H23年分15万円
収支差額(再掲)	358,194	365,194	

役員の改選について

1. 現役員会の現状

団 長	林 正輝
副団長	中村 暁生
理事	石井邦紀、 高橋章子、 菊田貴子、 伊藤英明（事務局兼務） 石田由紀（事務局兼務）
監事	松本良一、 山田光国
事務局長	柿岡武弘

：任期満了役員

2. 新役員候補の提案について

- ・ 理事： 石井邦紀（再任） 長土居梨那（新任） 村山幸恵（新任）
- ・ 監事： 松本良一（再任） 山田光国（再任）
- ・ 退任： 高橋章子、 菊田貴子

（参考）

（1）規約

第 8 条「役員」

この団体に次の役員を置く。

- 1) 団長 1名
- 2) 副団長 1名
- 3) 理事 若干名
- 4) 事務局長 1名
- 5) 監事 2名

第 10 条「選出」及び「任期」

- 3) 理事、監事及び事務局長は、団員による選考委員会において選出し、総会において決定する。
- 4) 役員の任期は2年とし、再任を妨げない。

規約改正（案）

役員選出の方法について北海道シニア吹奏楽団規約の改正を提案します。

現行

第10条 「選出」及び「任期」

- 1) 団長は、役員相互により選出される。
- 2) 副団長は、団長が指名する。
- 3) 理事、監事及び事務局長は、団員による選考委員会において選出し、総会において決定する。
- 4) 役員任期は2年とし、再任を妨げない。

問題点

総会に提案する事業計画、予算案作成にタッチできない。

対策案

総会前に投票による新役員選出を行う。
定期演奏会前（旧年度内）に役員選出の為に臨時総会を開催する。
選考委員会による選出者をもって新役員とし、定期総会において承認する。
現行通り

改正（案）

案を提案

第10条 「選出」及び「任期」

- 1) 変更なし
- 2) 〃
- 3) 理事、監事及び事務局長は立候補及び選考委員会による推薦者につき、定期総会前の団員投票により選出する。
- 4) 理事、監事及び事務局長の任期は新年度の4月1日から2年とし、再選を妨げない。

提案理由

定期総会前に新役員を決定し、新役員による事業計画及び予算案の提案を総会に付議することが可能となる。

臨時総会を開催する等の労力が少ない。

財 産 目 録
(平成23年3月31日現在)

北海道シニア吹奏楽団事務局

科 目		購入価格	摘 要
現金		18,776	
普通預金		439,418	北洋銀行道庁支店No. 3158439
		458,194	
バリトンサクソ	1	136,500	
ホルン ヤマハ YHR-321	1	70,000	
ユーホニウム	1	—	
チューバ	1	599,235	
ヤマハティンパニーTP-529	1	95,390	
ヤマハティンパニーTP-526	1	95,390	
ヤマハティンパニーTP-5032	1	337,000	
大太鼓	1	65,920	
ドラムセット	1式	117,600	
シロフォン	1	315,000	
バスドラム	1	199,500	
シンバル	2	58,054	
サスペンダーシンバル	1式	27,064	
ドラム用スタンド	1	33,600	
マラカス、ウッドブロック、トライアングル	各1	14,255	
タンバリン	1	15,725	
カスターネット	1	3,481	
パールB-700		6,484	
リズムテックBSH-2	1	2,887	
LPパーチャイム	1	8,610	
トカ、カウベル	1	2,457	
クラベス	1	10,248	
コンガ	2	71,000	
カバサ	1	6,400	
シェーカー	1	2,500	
ビブラスラップ	1	5,500	
ボンゴ及びスタンド	1式	33,500	
モンキータンバリン	1	2,000	
プレイウッドマレット	1	2,800	
グロッケン	1	—	
グロッケンスタンド	1	5,600	
アゴゴベル	1	6,100	
ドラムマット	1	12,800	
ギロ	1	3,360	
マレットスタンド	1	15,200	
シンバルスタンド	1	14,000	
チューナーST-1100	1	6,400	
教則本(ティップス)	1式	16,608	
楽譜ファイル	50	53,550	
格納棚	1式	43,000	
パイプ椅子	17	74,160	貸し出し中、H22年度2脚廃棄
ホワイトボード	1	48,121	
カシオネームランド	1	30,429	
指揮用譜面台	1	17,850	
ゴム印	17点	19,899	
整理棚	1	1,869	
キャビネット	1	7,000	
電気ポット	1	7,850	
各曲解説全集	1	3,990	
コピー機	1	144,400	
銅鑼	1式	166,000	
ウッドブロック	4組	37,200	
ワイヤーブラシ	1	3,100	
ビブラフォン	1	150,000	H22年度購入
シンバル	1	50,820	H22年度購入
計		3,277,406	
合 計		3,735,600	